

みこひだこ

旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会
〒140-0001 品川区北品川2-2-10 TEL 03-3472-4772 FAX 03-3472-4770
URL <http://www.246.ne.jp/~fuji/> E-mail: syukuba@cts.ne.jp

東海道400年祭

2001年は、東海道の宿駅伝馬制度が制定されて400年を迎えます。品川宿は、遥か昔から自然の良港品川湊を中心に栄えていました。また1200年以上の歴史を持つ寺社もこの地にあるという宿場町で、東海道の東西をつなぐ重要な拠点として日本最大の交通量を誇っていました。

1601年徳川家によって宿駅伝馬制度が決められ、江戸幕府が1603年に開かれると、より重要な役割を東海道も品川宿も担うようになりました。

ここに400周年という区切りの年を迎えるにあたり、東海道全体各宿場で数多くの行事・イベントが予定または準備されています。我が「しながわ」でも区内全体に広げられるイベントとして開催の準備に入りました。まちづくり協議会としながわ観光協会が呼びかけ人となり、2月15日実行委員会が発足しました。

東海道400年祭

～あらたな出逢い2001/しながわ～ 実行委員会

- 大会会長 斎藤 勇 品川区連合町会長
- 名誉会長 高橋 久二 品川区長
- 大会副会長 井上 裕之 東京商工会議所品川支部会長
- 中村 義 品川区商店街連合会会長
- 小川 寛興 品川区音楽文化協会会長
- 馬田 英雄 品川区連合町会副会長
- 相見 昌吾 品川区助役
- 運営委員長 堀江 新三 旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会会長

2001年2月10日には、『きゅりあん』で品川区民と東海道各宿場が集い『東海道400年祭』のオープニング式典を開催するとともに、これにあわせ、区民ミュージカルを行う事となりました。詳細は、近日中に発表となりますのでご期待ください。

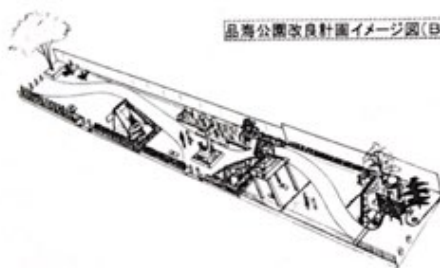
400年祭まであと1年を切りました。

みんなで400歳の

お誕生日を祝いましょう。

(事務局長 平出 隆)

品海公園リニューアルオープン間近!



品海公園改良計画イメージ図(仮)

みこしだこ12号でお知らせ致しました通り、昭和44年開園以来ほぼ当時のままになっておりました品海公園のリニューアルオープンが、間近になってまいりました。

今回の改修工事で、バリアフリーを主目的として園内の段差を解消することにより、人にやさしい公園に生まれ変わる予定です。また、東海道に面した入り口部分は、品川区のご理解のお陰で、多目的広場としての使用も可能になり、まちづくり協議会から寄贈される品川宿の松も植えられることで、まちな新名所となることでしょう。これに対し、地元である北品川一丁目町会・北品川本通り商店会とで協力をして、式典が予定されております。

東海道400年祭を控え、まちにとって新しいシンボルが誕生することは、とても喜ばしいことです。皆さんでお祝いをして、大切に守っていききたいものです。

覚えておますか? 20の70年で、
ひながわから語った建物・

その1



旧東海道
南品川3丁目

宿場便Ⅲ

宿場便の初期登録会員からの注文が芳しくないのは、相変わらずの状況です。まちづくり会社の設立も、この宿場便の運営が軌道に乗らなければ立ち居かないだろうという観測の元、なかなか難しい問題です。そういった中で、開始当初からの会員では、ただお一人梅本さんという方がコンスタントに注文し続けてくださっています。3月末までの宿場便の営業実績の28%ものご注文をいただいております。しかし、いつまでもお一人にばかり頼っている訳にも行きません。

2月12日(土)には、販促活動として、日産スポーツプラザさんのご好意で、ご近所の方々への感謝イベントの際に宿場便のブースを出店させて頂き、紹介に努めました。また晴楓ホームへの配送も、2月初旬から何とか開始いたしました。しかし、ITビジョンの使用を免除するというその発注方法の特殊性からか、カタログに載っていない商品の注文が来たりとか、注文書の商品コードがカタログと違っていたりとか、折角設定した個人番号が勝手に変更されていたりとかゆうトラブルが続出しており、あるいはまた、代金の回収方法を月締めにして欲しいとか、その度に小浅さんの手を煩わせています。しかし、その試行錯誤の繰り返しと積み重ねが、4月からは同じ福栄会の東海ホームからも宿場便を利用して欲しいという要請もあることだし、今後へのノウハウになるんだと自分自身に言い聞かせています。

新規加入の会員の方々からは良い話が何も無いのかということもそんなこともありません。2・3月中旬に、八潮団地と西品川の百反坂の中程のお宅から、2軒とも木曜日の夜間配送でしたがご注文をいただきました。距離的にいえば品川宿の外側なので、配送には時間も掛かりますが、そういったエリアの方々からこそ本当のニーズが得られるのではないかと思います。新規会員の中でも出色なのが山辺さんという方で、週1回必ず注文を下さいます。その発注のし方がまたユニークなのでご紹介させていただきます。普段はマンションで一人住まいをしているのですが、矢張りご高齢のためか機械の扱いが上手くできません。そこで、週1回横浜の方にお住まいの息子さんが、様子を見がてらITビジョンの打ち込みをしに来るのだそうです。そして、1週間分の食料やその他身の回りのものを宿場便で頼むのだそうです。在宅ケアや、訪問看護・老人介護だとかというものの新しいあり方のひとつのケースになっていくのではないかと、又そういったものを宿場便が演出しているのかと思うと何だか楽しくというか、うれしくなってきました。

何れにせよ、継続は力なりとは言うもののこの宿場便を続けていくには、コンサルティングをしてくださっているP&Sの方々は勿論、会議やら毎月のカatalogの打ち合わせやら、我々店側スタッフの時間と労力の費やし方は並大抵のことではありません。しかし、晴楓ホームを始めご利用いただいているお客様達から、配達のために「便利よネー」とか「本当に助かります」とか、「お蔭で楽になったワー」等と言ってもらえると、冥利に尽きるというか、役に立てて良かったナーと思ってしまうのだから不思議なものです。今後も、宿場便を必要とし、頼りにして下さる人がいる限り、頑張らなければならぬと思います。

(文責：宿場便担当 篠原)

<活動報告>

H 12

- 1. 5 品川区賀詞交換会出席
- 1. 7 臨時運営委員会
- 1.12 保土ヶ谷四〇〇倶楽部がやがや会新年会出席
- 1.17 宿場便会議
- 1.17 臨時運営委員会
- 1.18 東京青年会議所品川区委員会賀詞交換会出席
- 1.24 事務局会議
- 1.25 運営委員会
- 1.26 品川駅東口B1地区地鎮祭出席
- 1.26 新年賀詞交換会
- 2. 3 J T跡地シヤドフォレスト地鎮祭出席
- 2. 3 宿場便会議
- 2. 6 土山宿『まちづくりシヨブジユム』出席
- 2. 8 臨時運営委員会(ハッ山アゲバシ説明会)
- 2.12 日産スポーツプラザ感謝祭にて宿場便ブース出店
- 2.15 東海道400年祭実行委員会
- 2.22 シイワーム品川区民シヨブジユム出席
- 2.28 電子御用聞きシステム(食品流通機構)会議出席
- 2.29 運営委員会
- 3. 2 宿場便会議
- 3. 6 東海道53次シヨブジユム連絡会
東京神奈川ブロック会議(川崎宿)出席
- 3.24 品川地区商店会会長会議(400年祭)
- 3.28 運営委員会
- 3.30 宿場便会議
- 3.30 臨時運営委員会

編集後記

本号から編集をお手伝いさせていただくことになりました田村です。まちを魅力的に育てていくということは、想像以上に大変なことですね。でも、自分の住んでいる地域について、真剣に考え、考えることは、とても楽しいことだと思います。しながわは今でも充分魅力的なまちですが、もっともっと素敵な部分がふくらんでいってくれたらいいなと願っています。

の将来を、考え、わがまちを良くすることは、まちづくり